

2. 新・宮城の将来ビジョンの実現に向けた取組（農業農村整備事業関係）

新・宮城の将来ビジョン

◆ 県では、令和2年度で終期を迎えた「宮城の将来ビジョン」、「宮城県震災復興計画」及び「宮城県地方創生総合戦略」の後継計画として、令和3年度を始期とする「新・宮城の将来ビジョン」を策定しました。
計画期間が10か年である本ビジョンは、3～4年を期間とする実施計画を別途定め、具体的取組（推進事業）や数値目標を示した上で確実に実施していくとともに行政評価システムにより事業の有効性や効率性などを検証しながら推進していきます。

①被災地の復興完了に向けたきめ細やかなサポート

体系・基本方向・取組名	農業農村整備関係事業名
取組分野3 福島第一原発事故被害への対応	鳥獣害防止対策事業

②政策推進の基本方向

体系・基本方向・取組名	農業農村整備関係事業名
1. 富県宮城を支える県内産業の持続的な成長促進	
(1) 全産業で、先進的取組と連携によって新しい価値をつくる	
2 宮城が誇る地域資源を活用した観光産業と地域を支える商業・サービス業の振興	むらまち交流拡大推進事業
3 地域の底力となる農林水産業の国内外への展開	農地整備事業
(2) 産業人材の育成と産業基盤の活用によって持続的な成長の基礎をつくる	
4 時代と地域が求める産業人材の育成と活躍できる環境の整備	農業経営高度化支援事業
4. 強靱で自然と調和した県土づくり	
(7) 自然と人間が共存共栄する社会をつくる	
15 環境負荷の少ない地域経済システム・生活スタイルの確立	小水力等農村地域資源利活用促進事業
16 豊かな自然と共生・調和する社会の構築	令和のむらづくり推進事業 みやぎの地域資源保全活用支援事業 多面的機能支払事業 田んぼダム導入促進・効果検証モデル事業 防災重点ため池管理対策強化支援事業 宮城県ため池サポートセンター事業
(8) 世代を超えて安全で信頼のある強くしなやかな県土をつくる	
17 大規模化・多様化する災害への対策の強化	水利施設整備事業 農地防災事業
18 生活を支える社会資本の整備、維持・管理体制の充実	中山間地域等直接支払交付金事業 県営農道整備事業（通作条件整備） 県営造成施設管理体制整備促進事業 土地改良施設機能診断事業